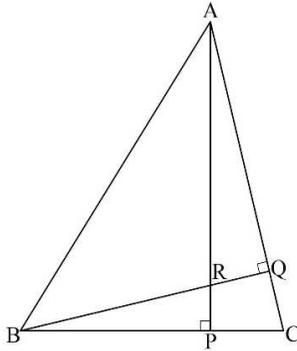


出典：2002年度茨城県 改題

下の図のように、 $\angle BAC=45^\circ$ の $\triangle ABC$ があります。頂点Aから辺BCに垂線を引き、辺BCとの交点をPとします。頂点Bから辺ACに垂線を引き、辺ACとの交点をQとします。線分APと線分BQの交点をRとします。次の問いに答えなさい。



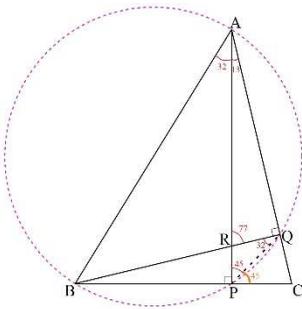
- (1) $\triangle ARQ \equiv \triangle BCQ$ を証明しなさい。
- (2) $\angle ARQ=77^\circ$ のとき、 $\angle CPQ$ の大きさを求めなさい。

【解答例】

(1) (5点)

 $\triangle ARQ$ と $\triangle BCQ$ において、仮定より、 $\angle AQR = \angle BQC = 90^\circ \dots \textcircled{1}$ 【1点】 $\angle QAB = 45^\circ$ より、 $\angle QBA = 180^\circ - 135^\circ = 45^\circ$ だから、 $\triangle QAB$ は直角二等辺三角形である。したがって、 $AQ = BQ \dots \textcircled{2}$ 【2点】また、 $\angle RAQ = 90^\circ - \angle ACB$ 、 $\angle CBQ = 90^\circ - \angle ACB$ であるから、 $\angle RAQ = \angle CBQ \dots \textcircled{3}$ 【1点】 $\textcircled{1}$ 、 $\textcircled{2}$ 、 $\textcircled{3}$ より、1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいから、 $\triangle ARQ \equiv \triangle BCQ$ 【1点】

(2) (3点)

 $\angle ARQ = 77^\circ$ より、 $\angle RAQ = 13^\circ$ $\angle QAB = 45^\circ - 13^\circ = 32^\circ$

円周角の定理の逆より、4点 A, B, P, Q は同一円周上にある。

 $\angle RQP = 32^\circ$ 、 $\angle RPQ = 77^\circ - 32^\circ = 45^\circ$ $\angle CPQ = 90^\circ - 45^\circ = 45^\circ$ ※ちなみに、 $\triangle CAB \sim \triangle CPQ$ 似た問題：2013年度立川高校 <https://hokkaimath.jp/blog-entry-28.html>**【コメント】**

(1) は 45° を巧みに利用する証明、なかなか見ないですね。(2) は付け加え問題。まさかの円周角です。今年範囲から削除されていないなら要注意です。

【作成】

高校入試 数学 良問・難問

<https://hokkaimath.jp/>